

# ファーマパッケージング事業の成長戦略

2020年5月20日

常務取締役 ファーマパッケージング事業部長

山崎 剛司



# 本日の発表内容

1

## 損益推移

- ・ 2018年～2020年

2

## 中期計画の概要

- ・ 市場環境
- ・ 成長戦略
- ・ 損益計画（2021年～2024年）

3

## 中国戦略

4

## 商品戦略

5

## 2030年に向けて

- ・ 過去10年間の振り返り（2010年～2019年）
- ・ 今後10年間の見通し（2020年～2030年）

# 損益推移 2018-2020

## 売上高

### 2018-2019

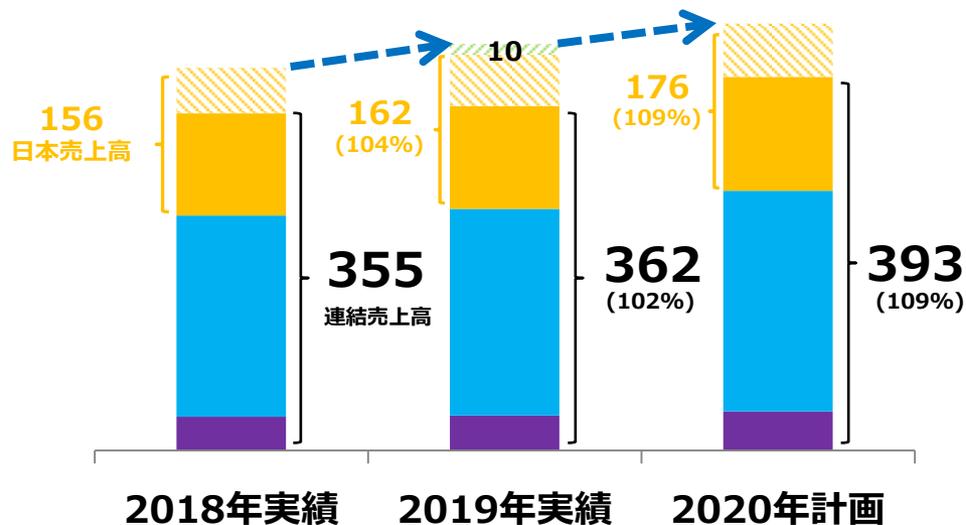
- ◆ 日本 ゴム栓、シリンジ販売増
- ◆ 欧米 滅菌済シリンジ、生地管販売増
- ◆ 中国 グローバル基準品、大手ワクチンメーカーに採用

## 営業利益

### 2018-2019

- ◆ 日本 ゴム栓工場商業稼働による起上費用増
- ◆ 欧米 生地管窯定期修理による費用増
- ◆ 中国 グローバル基準品、内服液瓶販売増

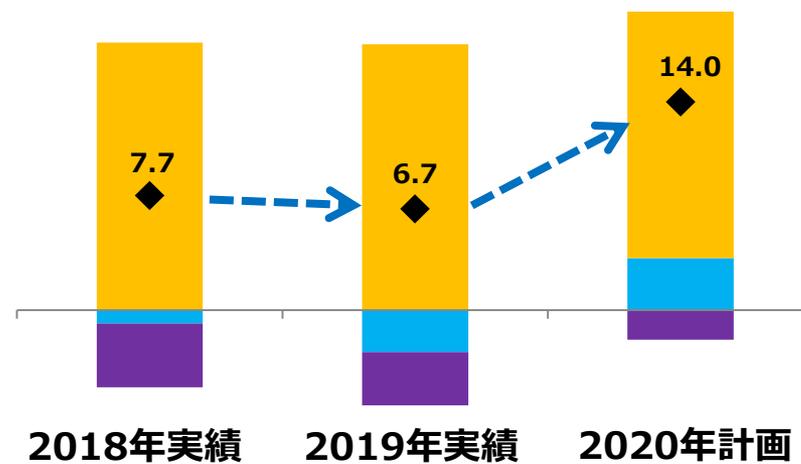
(単位：億円)



■ 中国 ■ 欧米・その他 ■ 日本 ■ ファーム向け ■ 為替影響額

\*日本売上高は海外子会社・内部売上高を除く

レート	2018年実績	2019年実績	2020年計画
USD	110.36	109.24	105.00
EUR	130.01	122.15	115.00
CNY	16.64	15.82	15.30
INR	1.63	1.56	1.52
RUB	1.76	1.70	1.77



■ 欧米・その他 ■ 中国 ■ 日本 ◆ のれん償却後営業利益

\* のれん償却費には買収時固定資産の評価差額償却費含む

# 本日の発表内容

1

## 損益推移

- ・ 2018年～2020年

2

## 中期経営計画の概要

- ・ 市場環境
- ・ 成長戦略
- ・ 損益計画（2021年～2024年）

3

## 中国戦略

4

## 商品戦略

5

## 2030年に向けて

- ・ 過去10年間の振り返り（2010年～2019年）
- ・ 今後10年間の見通し（2020年～2030年）

# 市場環境および成長戦略

## <市場環境>

### <グローバル市場の拡大>

(医薬品容器の需要増)

- \* 途上国の中間層人口の増加
- \* ワクチン接種人口の増加
- \* パイプラインに占める注射剤比率の増加

### <顧客ニーズの高まり>

高品質・付加価値品

- \* 品質要求の高まり (バイオ医薬品他)
- \* Ready To Use 商品 (洗浄・滅菌済)

### <中国市場>

### <ガラス容器のグローバル品質への移行>

- \* 注射剤に係る同等性評価 (「一致性評価」) 指針の発効(2017/10)

### <特に先進国>

### <医療費の抑制>

- \* 各国の医療費抑制策
- \* ジェネリック医薬品の普及

## <成長戦略>

市場カバー率の拡大  
(新規市場開拓・M&A含む)

商品競争力の向上  
(薬の進化に応じた対応・  
新商品の開発・導入)

高品質・高付加価値  
品の生産能力拡充  
(安定供給体制の整備)

製造原価の削減  
(自動化の推進・  
製造拠点の最適化)

売上高  
の増加

利益率  
の向上

営業利益の増大  
(利益率の向上)

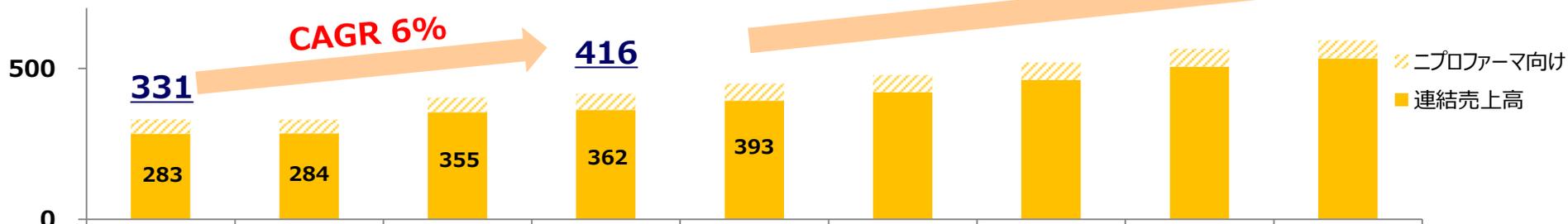
コストの  
低減



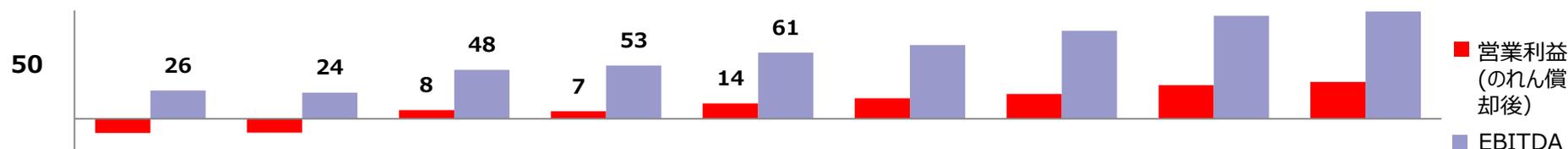
# 過去の損益実績と5カ年計画

単位:  
億円

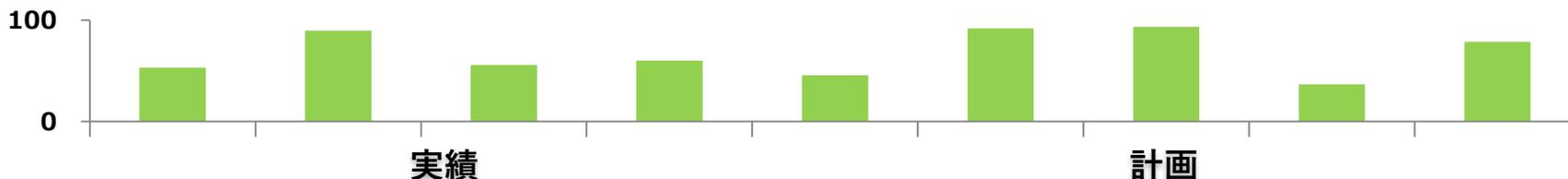
## 【売上高】



## 【営業利益（のれん償却後）及び EBITDA】



## 【投資金額】



2016年度

2017年度

2018年度

2019年度

2020年度

2021年度

2022年度

2023年度

2024年度

【概要】 拡大する市場に対応するため、安定供給に向けた増産体制を構築するとともに顧客ニーズに適合した高付加価値商品の開発、販促を強化することで、市場シェアを獲得し売上高の伸長を図る。併せて製造原価の低減を徹底することで、営業利益を引き上げ収益性の向上を実現する。



# 本日の発表内容

1

## 損益推移

- ・ 2018年～2020年

2

## 中期計画の概要

- ・ 市場環境
- ・ 成長戦略
- ・ 損益計画（2021年～2024年）

3

## 中国戦略

4

## 商品戦略

5

## 2030年に向けて

- ・ 過去10年間の振り返り（2010年～2019年）
- ・ 今後10年間の見通し（2020年～2030年）

# 中国における市場展開 I

## 〈中国ヘルスケア市場の規模拡大〉

出所：「健康中国2030計画」



【2020年】

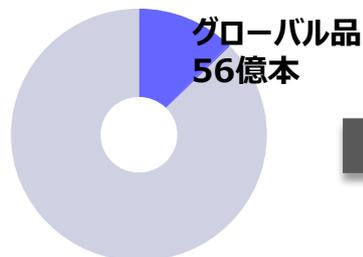


【2030年】

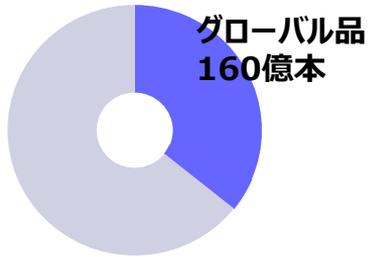
▶ **10年間で市場規模は倍増**  
**(バイオ製剤等の先進医薬品も大幅増)**

## 〈医薬品ガラス容器のグローバル品質への移行〉

～国の医薬品再評価策により注射剤容器の見直しが進む～



【2020年】



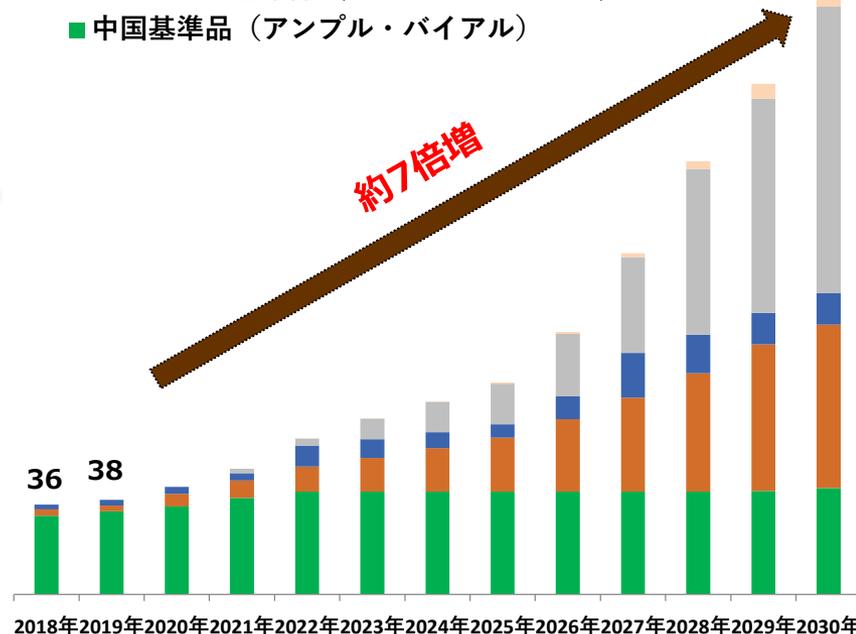
【2030年】

▶ **グローバル品質に適合した容器需要が3倍増**

## 〈中国における売上計画〉

[単位：億円]

- デバイス
- シリンジ・カートリッジ
- 生地管
- グローバル基準品 (アンプル・バイアル)
- 中国基準品 (アンプル・バイアル)



# 中国における市場展開Ⅱ

## 〈医薬品容器（アンプル・バイアル）に係る売上額シェア〉

- ▶ 3 製造拠点からグローバル品質基準に合致した容器を安定供給
- ▶ バイオ製剤等の高品質要求に対応した商品の販売強化
- ▶ デバイス・ゴム栓等の関連商品に係る市場開拓
- ▶ 中国市場におけるプレゼンスの確立



# 本日の発表内容

1

## 損益推移

- ・ 2018年～2020年

2

## 中期計画の概要

- ・ 市場環境
- ・ 成長戦略
- ・ 損益計画（2021年～2024年）

3

## 中国戦略

4

## 商品戦略

5

## 2030年に向けて

- ・ 過去10年間の振り返り（2010年～2019年）
- ・ 今後10年間の見通し（2020年～2030年）

# 商品戦略

▶ 医薬品容器とのコンビネーションによる  
利便性の向上

投与・調整  
デバイス

針

▶ デバイス・ゴム栓の海外市場での拡販

ゴム栓



付加価値化

経鼻投与デバイス



医薬品容器

- ▶ 成長市場における増産体制の整備
- ▶ バイオ製剤等に対応した高品質品の開発
- ▶ 医療従事者のニーズに合致した商品の開発

高品質化

▶ 高品質・低コスト・Ready To Use 商品の販売

生地管

▶ 原料から完成品まで一気通貫での安定供給

▶ 高品質要求に対応した商品の販売強化



D2F<sup>®</sup>  
Direct To Fill

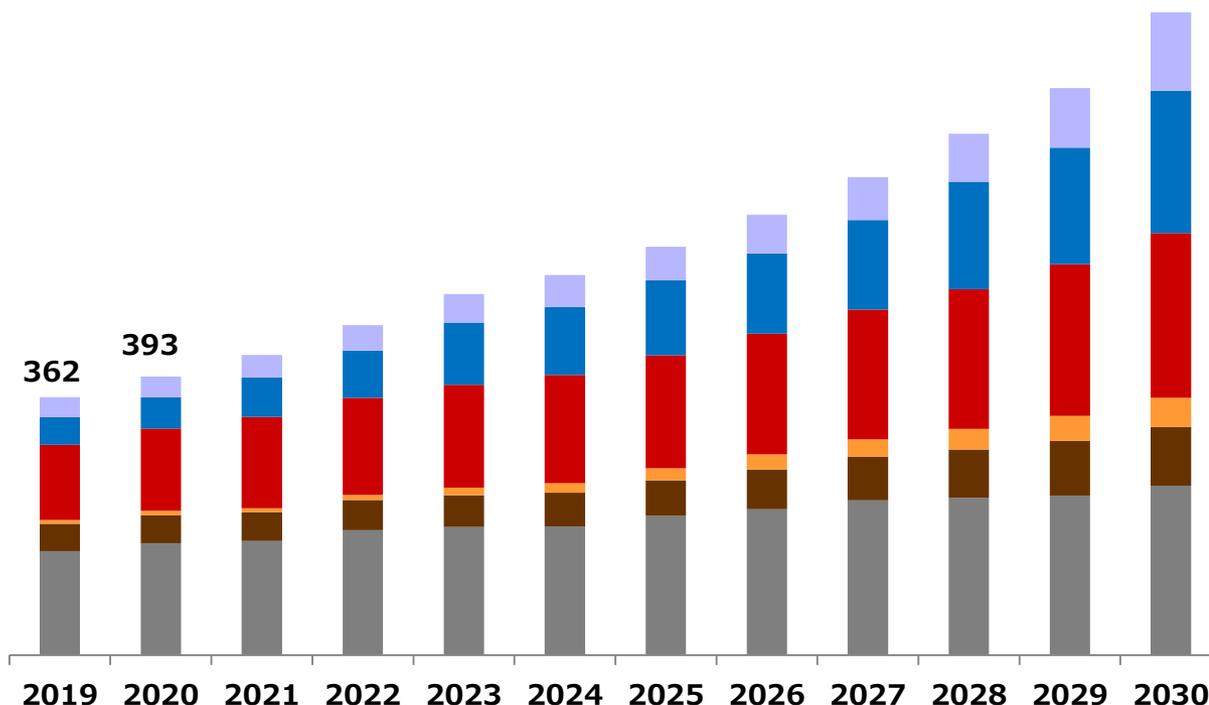


VIALOX



# 商品別の売上計画

単位：億円



## 医薬品容器

### [シリンジ]

市場の急成長に対応し、シェアの拡大を図る

### [バイアル]

成長市場にあつて高品質商品を中心に販売を拡大する

### [アンプル]

必須の注射剤用容器であり、安定供給に努める

### [カートリッジ]

自己注射のトレンドが強まる中、ニーズに対応した商品を供給する

## 投与・調整デバイス

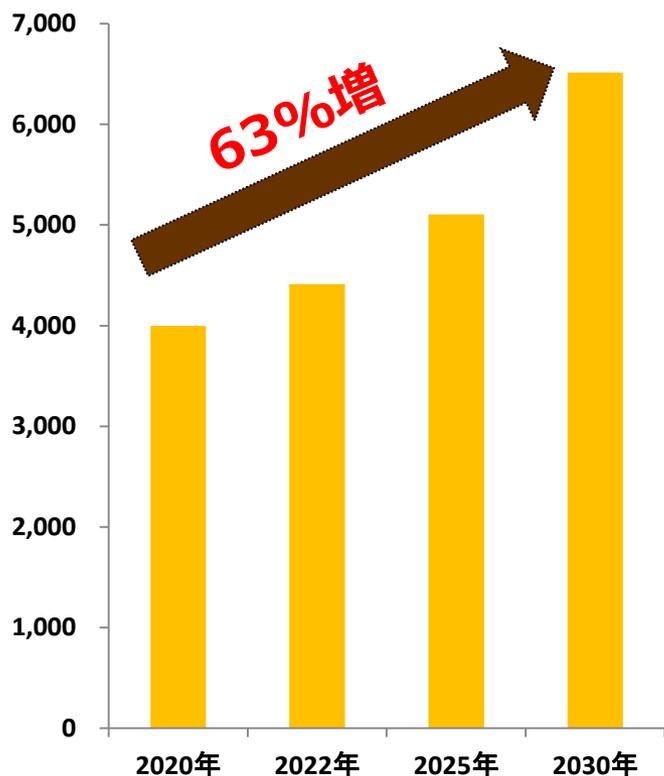
医薬品容器とのワン・ストップ・サービスによる販売のほか、新規市場の開拓を推進する。

# シリンジの商品戦略

高品質・低コスト・Ready To Use 商品の供給

## 〈ガラスシリンジの世界市場予測〉

[単位：百万本]

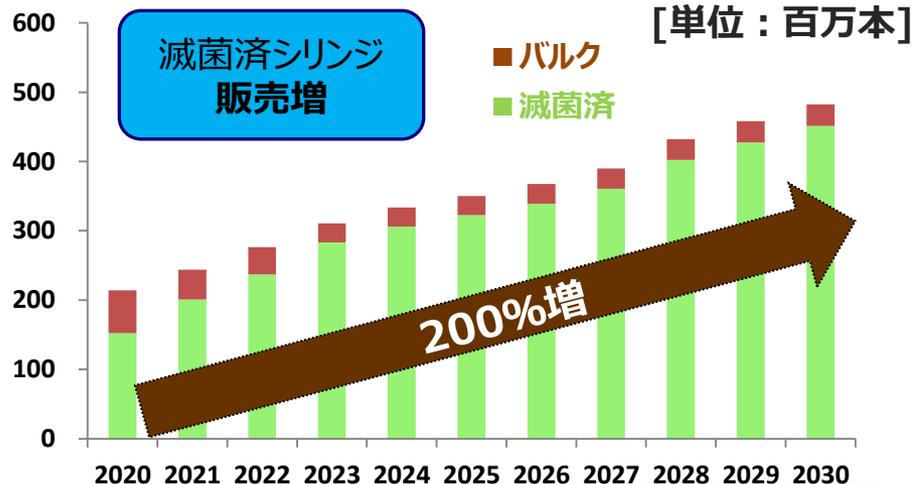


[市場規模：自社予測]

▶ 市場は堅調に拡大することが予想される

## 〈滅菌済シリンジの販売数量計画〉

[単位：百万本]



## 〈滅菌済シリンジ (D2F) の特長〉

- ニプロで洗浄・滅菌を行い、Ready To Useで提供することが可能
- シリンジをネスト、タブに梱包、EOG滅菌することにより充填工程でハンドリング簡易化、充填ラインでの効率化を実現。また、研究所や医療機関等でも簡単にご使用頂くことが可能



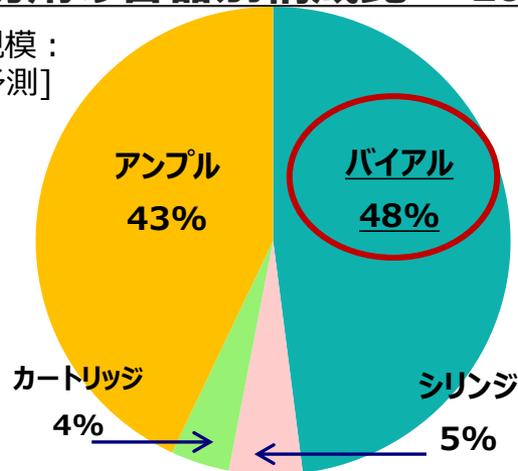
D2F<sup>®</sup>  
Direct To Fill



# バイアルの商品戦略

## 〈注射剤の容器別構成比 ～2018年～〉

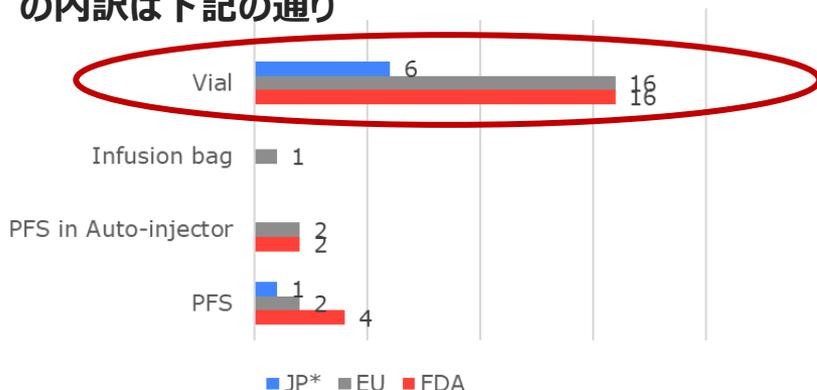
[市場規模：  
自社予測]



▶ **バイアルの市場数量が最大**

## 〈パイプライン（新薬候補）の剤形〉

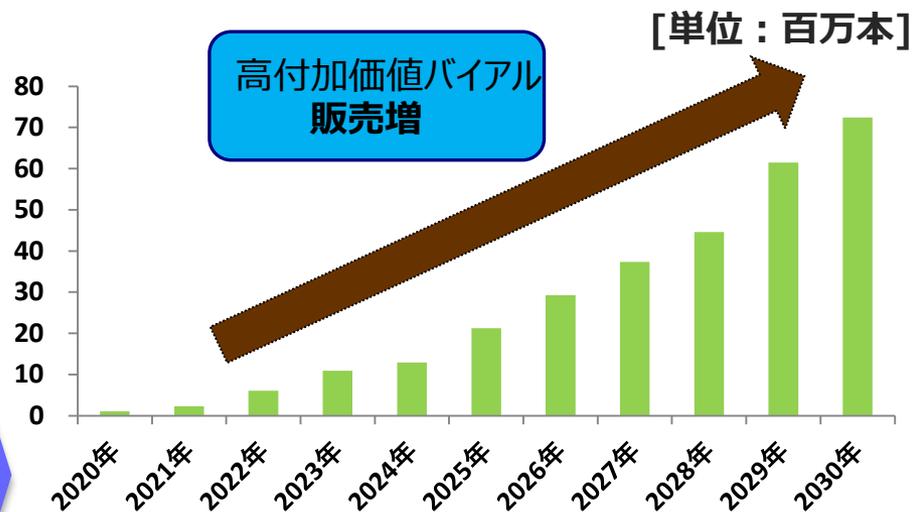
全体の過半数が注射剤を想定しており、その剤形の内訳は下記の通り



▶ **新薬候補の大部分がバイアルの使用を想定**

## 高品質要求への対応

## 〈VIALEXの販売数量計画〉



## 〈VIALEXの特長〉

- ▶ コーティング一切なし、医薬品の安定保管に貢献するバイアルの内表面を実現
- ▶ VIALEX®は pHシフト変動の最小化、デラミネーションの抑制、硝子からの溶出を低減した、優れた医薬用一次包装容器



**VIALEX™**  
Premium Technology in Surface Control



# 注射剤容器の安定供給

## 全世界でワクチン向け需要急伸

COVID-19：世界の産官学が協調、製薬メーカー約400社が急ピッチでワクチン開発に取り組んでいる



<500 News items in 12 days

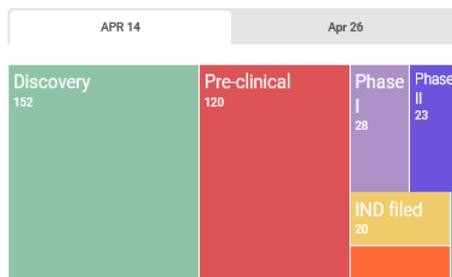
- 19 Regulatory topics
- 56 Contracts & Collaborations set up / signed
- 73 Clinical trials proceeded / results reported
- 242 Reports on product development
- ... Others



J&J selects Emergent Biosolutions for Covid-19 vaccine manufacturing

403 (!) Companies in projects

Companies in 486 projects



Expected "trial" catalysts apr-dec 2020



▲ 626  
Total number : increase of >200 compared to last report

▲ +70  
Steady increase in foreseen completion Phase II



### ニプロファーマパッケージング事業の役割

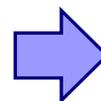
- グローバル供給体制 : ワクチン注射剤用バイアル・シリンジの現地製造と安定供給
- イノベーション : 経鼻、経皮など新しい投与システムの開発
- ヘルスケアカンパニー : ワクチン開発から製造・供給まで製薬メーカーを積極支援



# デバイスの商品戦略

簡単、安全、安価な医療へ貢献

- 現場での簡易調製・投与  
@在宅、ベッドサイド、救急車内、ERなど
- 医療従事者の安全向上、針刺し事故の低減
- 汚染防止、暴露低減



- 患者様への医療の質向上
- トータルコスト低減



**バイアルアダプタ  
「スリートック®」**  
溶解操作からシリンジの吸引まで  
一つのデバイスで



**溶解移注針付きPFS  
「セーフテクト®プレフィルドシリンジ」**  
バイアルを接続するまで溶解移注針が  
シリンジから外れず、溶解前の液剤の  
人体への誤投与を防止



**経鼻噴霧投与PFS  
「開発品」**  
簡易な操作で適量、左右の鼻へ。  
ワクチンへの適用、針なし痛みなし  
の投与が可能

- デバイス、容器の組み合わせ、機能性の高い製品の開発
- 医薬品の開発・製造から医療現場での利便性まで、ワンストップソリューションの提供



# 本日の発表内容

1

## 損益推移

- ・ 2018年～2020年

2

## 中期計画の概要

- ・市場環境
- ・成長戦略
- ・損益計画（2021年～2024年）

3

## 中国戦略

4

## 商品戦略

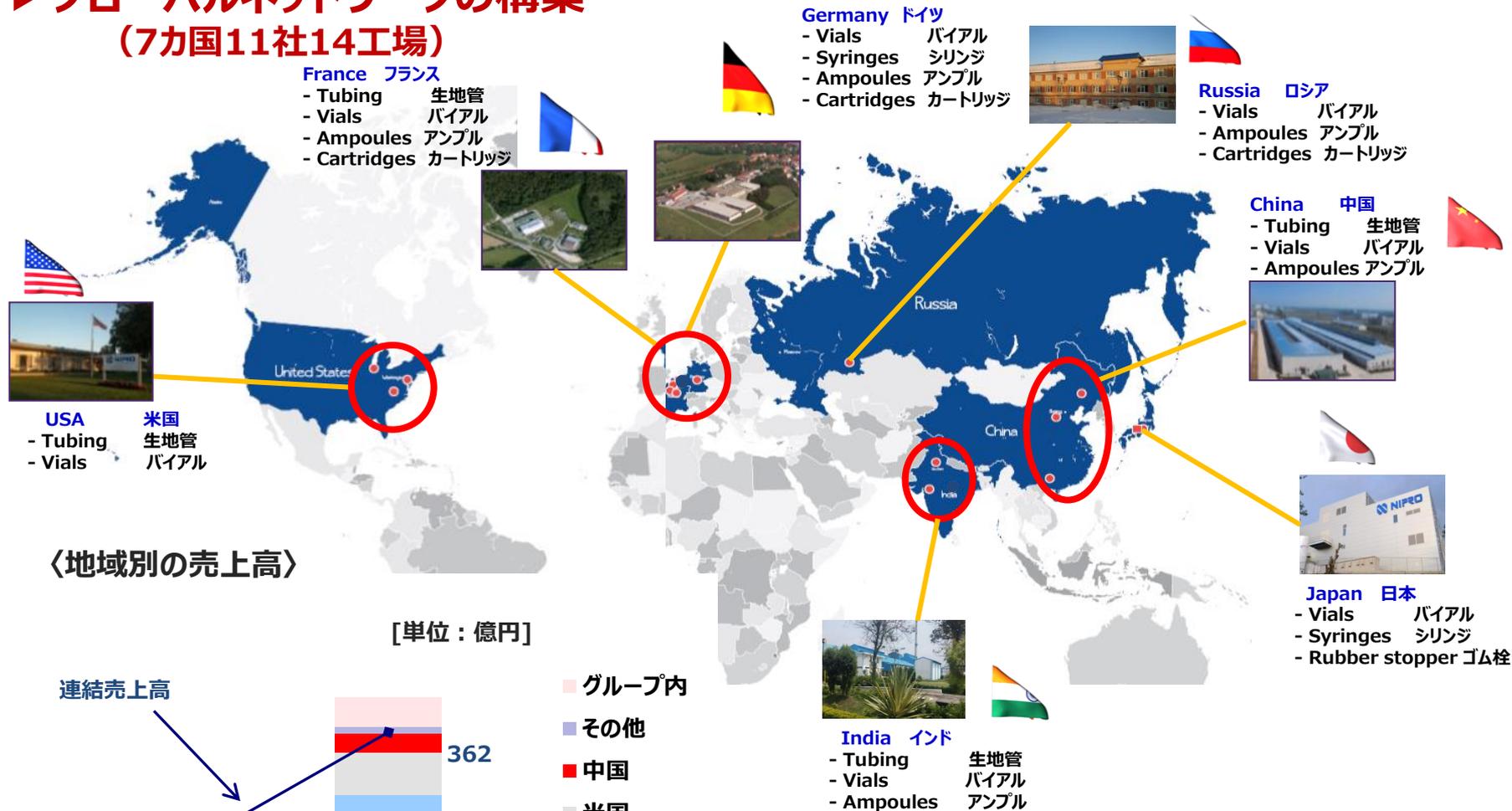
5

## 2030年に向けて

- ・過去10年間の振り返り（2010年～2019年）
- ・今後10年間の見通し（2020年～2030年）

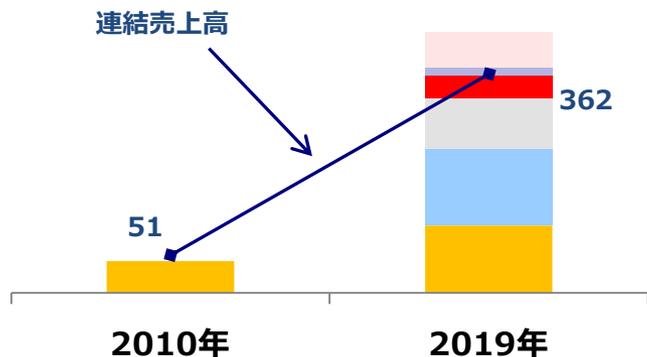
# 過去10年間の振り返り（2010-2019年）

## ▶グローバルネットワークの構築 （7カ国11社14工場）



### 〈地域別の売上高〉

[単位：億円]



※グループ内はニプロファーマ向け

# 今後10年間の見通し (2020-2030年)

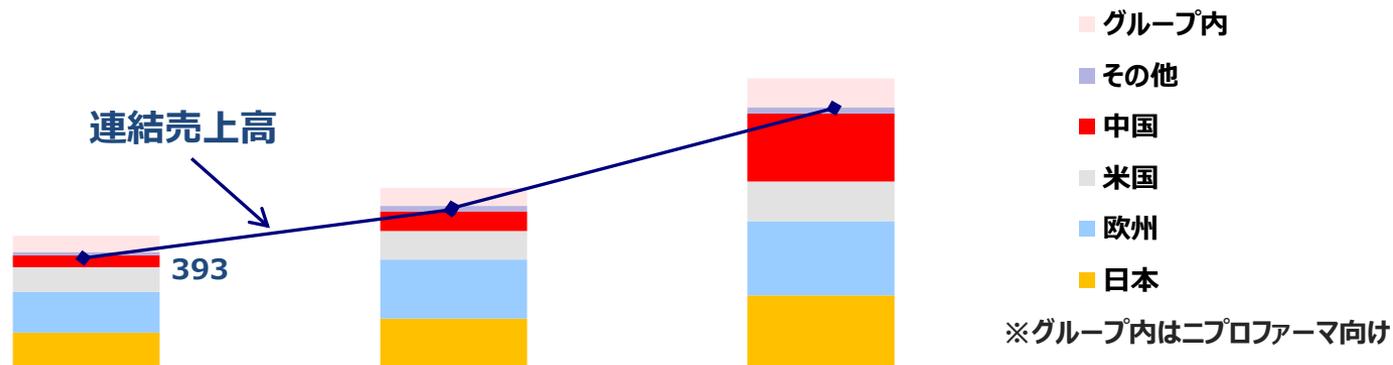
## ▶地域別の売上計画

[2020年]

[2025年]

[2030年]

[単位：億円]



## ▶損益計画 (EBITDA)



## ▶事業の成長フェーズ





We Go Beyond

***- To Be the No.1 Player -***

ご清聴ありがとうございました。  
Thank you for your attention.